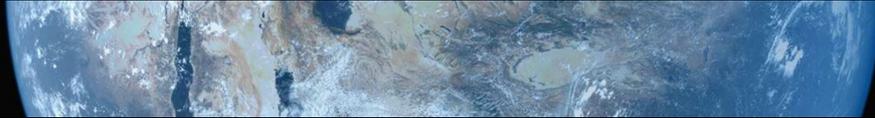


PGS：信頼が育む持続可能な食システム構築に向けて

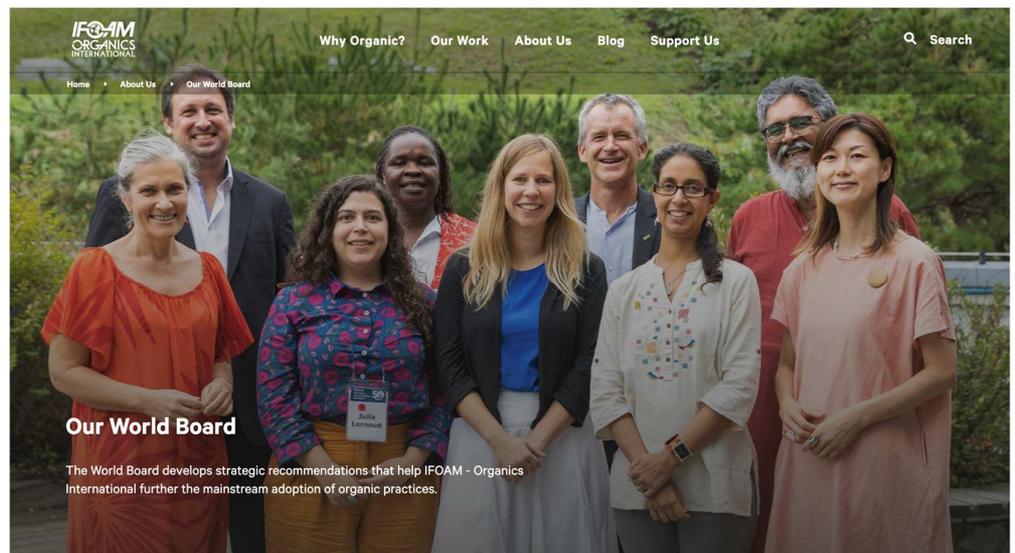
長野県有機農業推進プラットフォーム研修会 2025/3/4



IFOAM 国際有機農業運動連盟
アンバサダー
三好 智子

自己紹介

有機JAS認証機関
CSAの国際会議@神戸
GOTS地域代表
IFOAM ASIA 副理事長
IFOAM 世界理事



IFOAM(国際有機農業運動連盟)アンバサダー
木更津市オーガニックなまちづくり推進アドバイザー
日本オーガニック会議 執行部
サステナふる株式会社代表取締役
環境省中央環境審議会政策部会臨時委員



the International Federation of Organic Agriculture Movements IFOAM - Organics International
国际有机农业运动联盟



IFOAMの歴史 オーガニック認証の歴史

- 1972年 国際的なオーガニックムーブメントの連合としてIFOAM設立
- 思想や哲学「有機農業とは何か」を確立してきた
Organic 1.0時代
- 有機農業の広がりや有機食品市場の成長を「仕組みづくり」で支えてきた
Organic 2.0時代
- 真の持続可能性に向けてPrinciplesを具現化する これからのオーガニック
Organic 3.0時代

Foundational Visionaries

ORGANIC 2.0
Private Standards
Public Regulations
Global Recognition

ORGANIC 3.0
Widespread conversion
Towards true sustainability
Inclusiveness

4つの原理原則

PRINCIPLES



健康の原理



エコロジーの原理



公正の原理



配慮の原理

Health is the **wholeness and integrity of living systems**. It is not simply the absence of illness, but the maintenance of physical, mental, social and ecological well-being. Immunity, resilience, and **regeneration** are key characteristics of health.

This principle roots organic agriculture **within living ecological systems and cycles, work with them, emulate them and help sustain them**. It states that production is to be based on ecological processes, and circular.

Organic agriculture should build on relationships that ensure fairness with regard to the common environment and life opportunities. **Fairness is characterized by equity, respect, justice and stewardship of the shared world**, both among people and in their relations to other living beings.

Manage in a *precautionary and responsible manner* to protect the health and well-being of current and future generations and the environment. **Organic Agriculture is a living and dynamic system that responds to internal and external demands and conditions.**

はじめに。

認証.
保証.
保障.
認定.
確認.

certification
guarantee
assurance
accreditation
confirmation

今
私たちの抱える課題



地球規模

- 人口増加
- 都市化
- 気候危機
- 生物多様性の損失
- 格差
- 水問題
- 化学物質の放出
- 土地利用

日本

- 高齢化
- 多死社会
- 都市と地方の格差
- Well-being
- 貧困

地方

- 人口減少
- 少子高齢化
- 気候危機
- 生物多様性の損失
- 過疎化
- 経済の空洞化
- 地域文化の消滅



ベストプラクティス

バリューチェーン
全てで持続可能性
復元性を高める



食システムの問題点

エネルギーと栄養
私たちの健康と地球の健康
地域経済の土台
職業の創出
文化の形成
自然資本の増長
(農業)生物多様性の維持
景観
物質の循環



Share the vision

思い浮かべてみましょう。
持続可能なフードシステム 食のあり方とは？
生産から消費、その後まで。



“オーガニック” “有機” 言葉の定義

語源 organon (オルガノン)
道具、器官 (生物の体を構成する単位)

ORGAN-ISM
有機体・(微)生物・有機的組織体



自立 自らで知り、選び、役割を果たしていくこと

循環 人の知恵、地域産物、エネルギーなど様々なモノをめぐらせること

共生 自然や社会などの中でつながりを大切にすること

- 器官の／臓器の
- 組織（有機）的な
- 生活機能と生活力とをもつ - こと
- 炭素を主成分とすること／炭素を含む
- (変化などが)穏やかな
- (的)多くの機能が互いに密接に関連しあって全体を形づくっている様子
- 固有の/本質的な
- 基本的な/本来の

出典：三省堂 国語辞典、EXCEED 和英/英和辞書

Definition

有機農業って？

有機食品って？

オーガニックって？

有機農業とは、土壌・生態系・人間
全てを健康に保つ生産のシステムです

悪影響を及ぼす外部からの投入に頼らず、
その土地の風土に適した生態系の営み、生
物多様性、物質循環を基礎にして行われる

有機農業は、伝統とイノベーションと科学
を結び付け、自然環境と共生してその恵み
を分かち合い、関係するすべての生きもの
と人の間に公正な関係を築くと共にいのち
とくらしの質を高める

“Organic Agriculture is a production system that sustains the health of soils, ecosystems, and people. It relies on ecological processes, biodiversity and cycles adapted to local conditions, rather than the use of inputs with adverse effects. Organic Agriculture combines tradition, innovation, and science to benefit the shared environment and promote fair relationships and good quality of life for all involved”

IFOAM General Assembly -2008

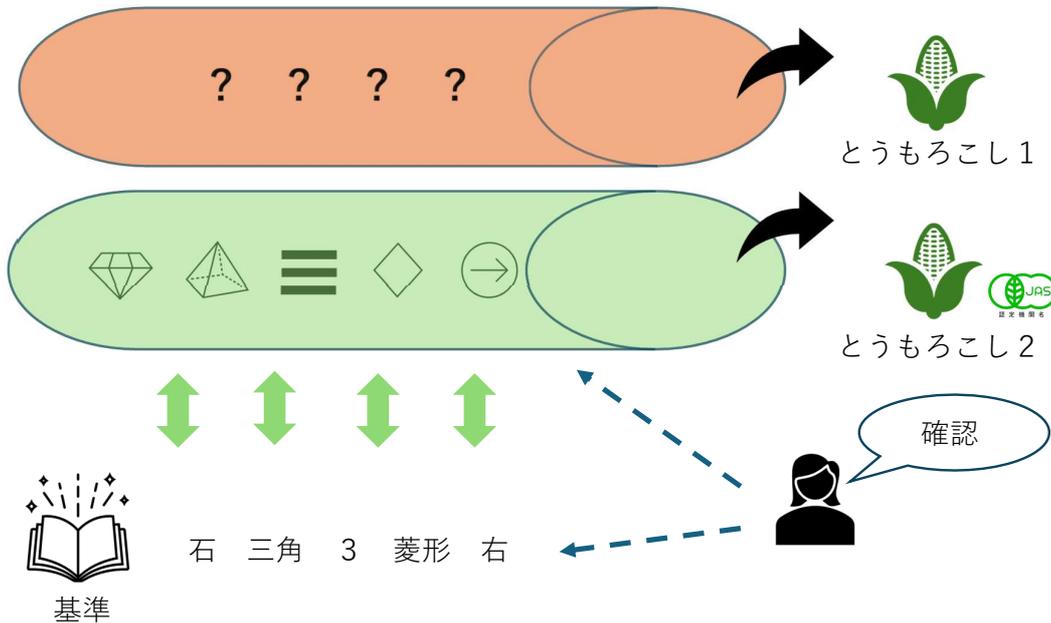


「美味しい生産物を作って評価されたい」
 「付加価値の高い商品を買って稼ぎたい」
 「環境に良い農業を実践したい」
 「作った生産物を選んで欲しい」
 「地域に貢献したい」

「消費者が買いたくなる新鮮な野菜を仕入れたい」
 「地域を盛り上げたい」
 「利益率のよい商品を買りたい」
 「ロスがない商品を買りたい」
 「客のリピート率を上げたい」

「美味しいものを買いたい」
 「安く済ませたい」
 「地域を応援したい」
 「安心なものを子供に食べさせたい」
 「納得・お得に買い物したい」
 「便利でゴミが少ない方がいい」
 「CO2削減されたものが欲しい」

基準と認証の仕組み



基準

有機的管理とは？

- ・化学的合成肥料や農薬を使わない
 - ・遺伝子組み換え技術を使用しない
 - ・トレーサビリティの確保
- など

認証の方法

- 誰がどのように認証業務を行うか
- ・利害関係のない第三者が検査
 - ・守秘義務
 - ・認証の範囲
- など

INTEGRITY（一貫性・適合性・健全性）が重要

言葉が行動を伴う
それが一貫性・健全性

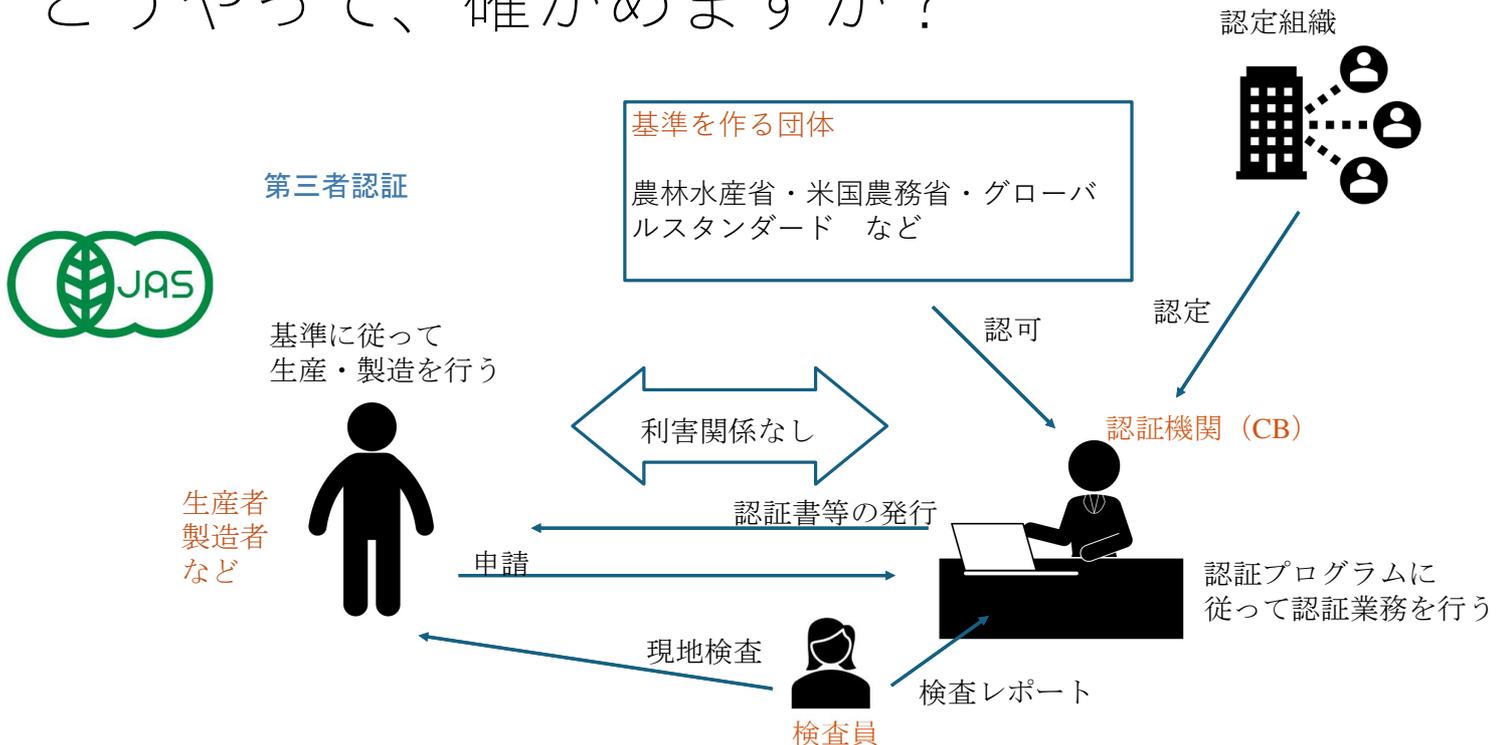


・ Integrityは生産者・製造者・
販売者・購入者の信頼を保つ

・ 目標とする社会的、環境的
問題の解決が達成できたかを
評価できるようにする

Integrity はサステナブルな
産業を支える**基礎**

どうやって、確かめますか？



どうやって、確かめますか？

一者認証 自己宣言



生産者
製造者
販売者 など



どうやって、確かめますか？

利害関係がある二者

購入者
消費者

生産者
製造者

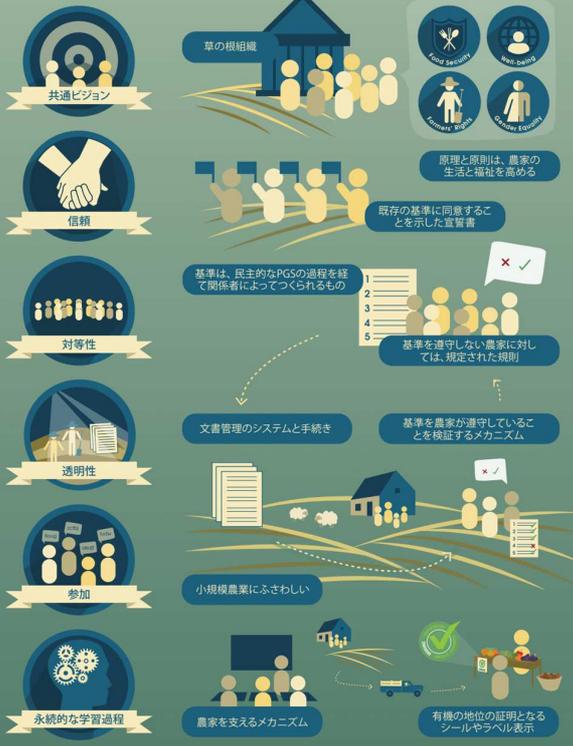


二者認証

PGS 参加型保証制度

要素

特徴



共通ビジョン
信頼
対等性
透明性
参加
永続的な学習過程

Participation

- 私たちの抱える問題
- うめたいギャップ
- 解決策の一つ
- それぞれができることは



Transparency

- 自分のレベルで
- 自分の知りたいことを知る
- 深く理解できる様になる
- 齟齬が埋まるようなコミュニケーション



Trust and capacity building

- 継続することで、実現したいこと
- 信頼関係を築く



参加することで、相互理解が深まる
共に創り上げる
恒常的な学びのメカニズム
意思の伝達
理解を深める



PGSの強み

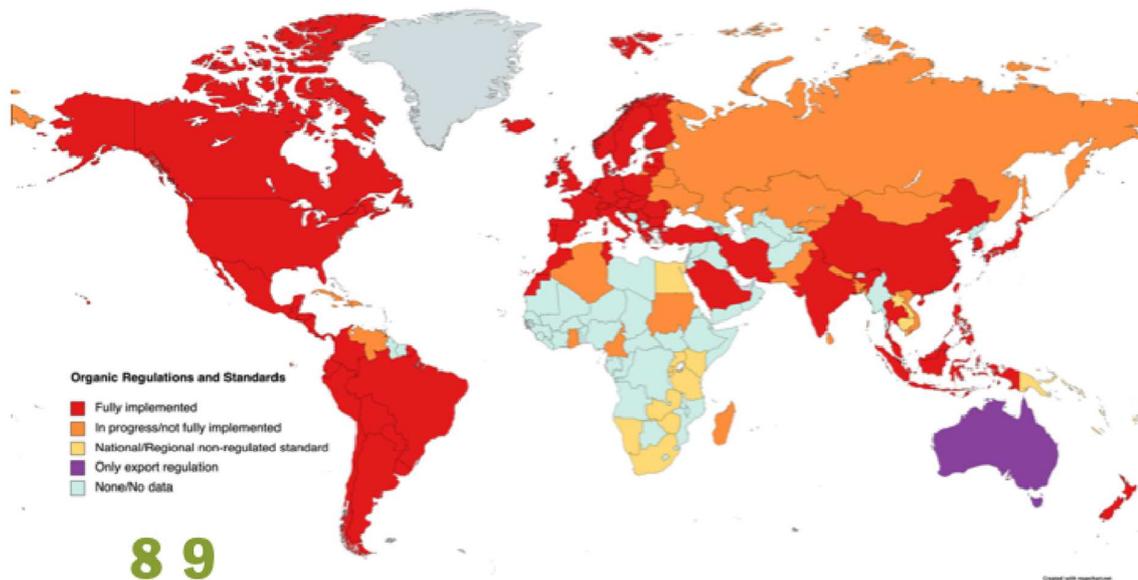
- 消費者と生産者の関係と相互理解が深まる
- 小規模生産者が受け入れやすい品質保証システム
- 協働で地元のマーケットを広げられる
- エンパワメント
- 直接的なコストの削減
- 平等な関係
- オーガニックの価値が伝わりやすい

PGSの弱み

- 関係者の深い関与が必要
- スキルや信頼関係を築くのに時間がかかる
- 輸出入含む一般市場で認知されない
- ボランティアの活動
- 匿名性が低い

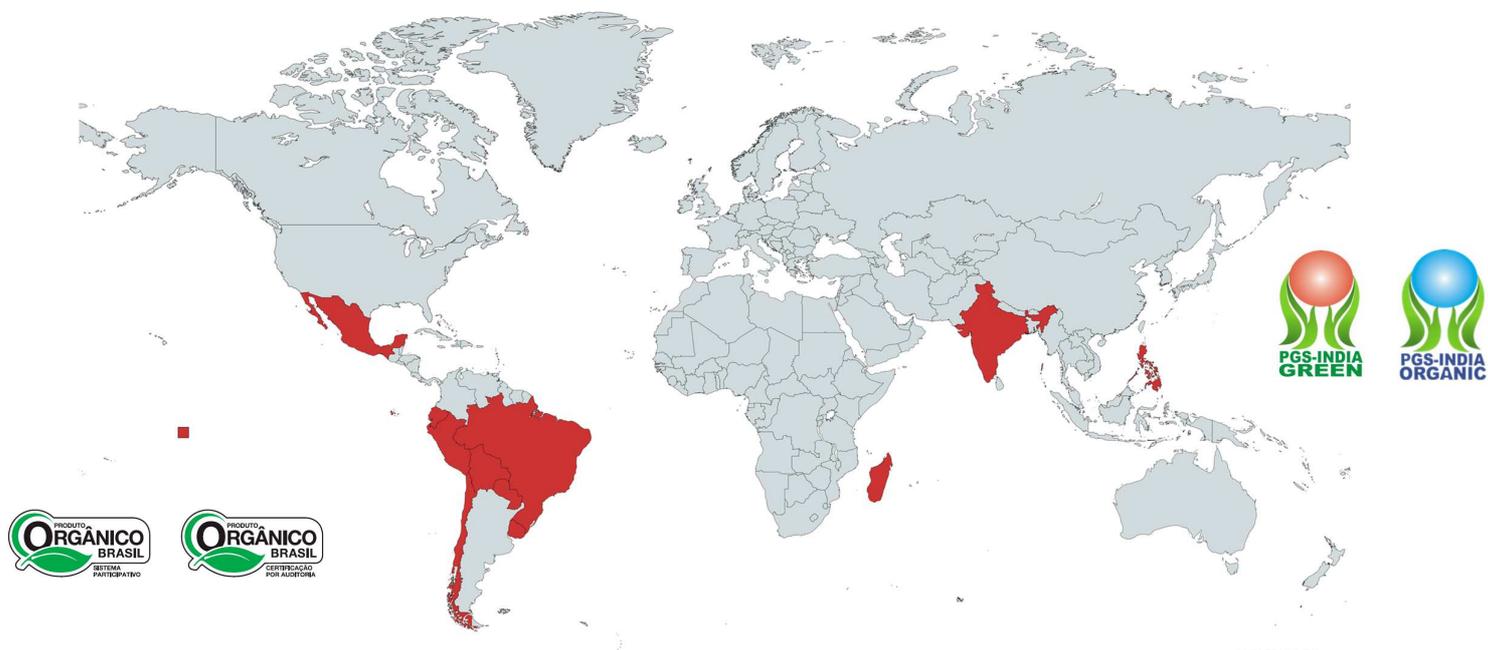


有機認証制度のある国や地域



Source: Agence Bio, FIBL/IFOAM and Australian Organic Ltd

PGSを認めている国



世界のPGS

70カ国以上



<http://ecovida.org.br/certificacao/>



www.organicfarm.org.nz



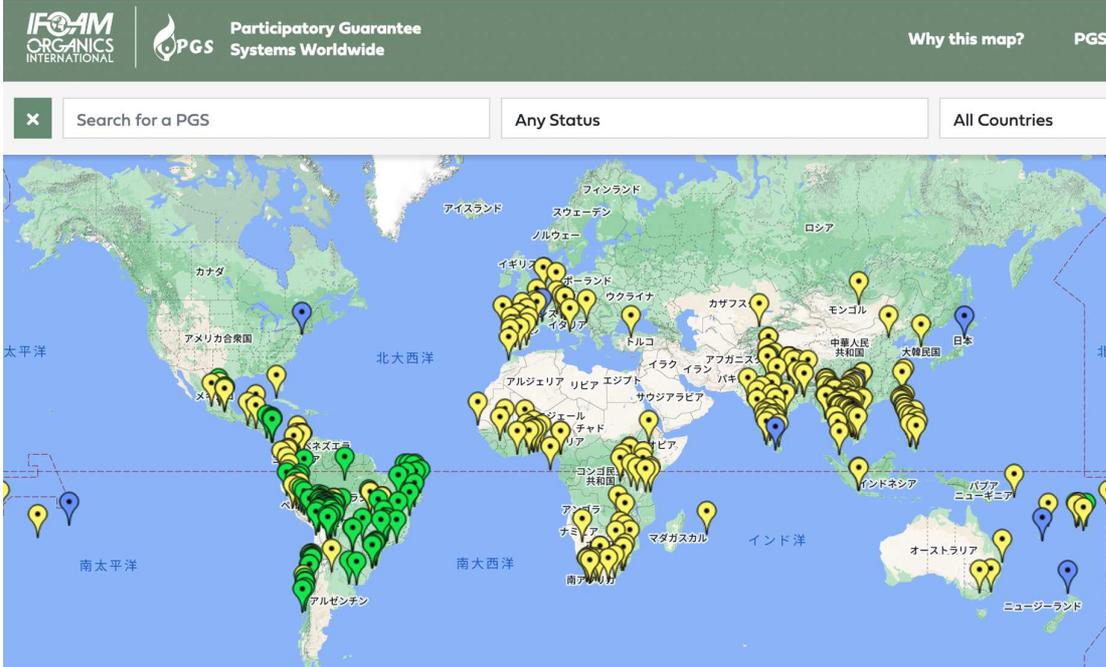
<https://masipag.org>



<https://la-stforest.in>



<https://www.cngfarming.org/>



<https://pgs.ifoam.bio/>

Participatory Guarantee System kicks-off to empower small organic farmers and fisherfolk

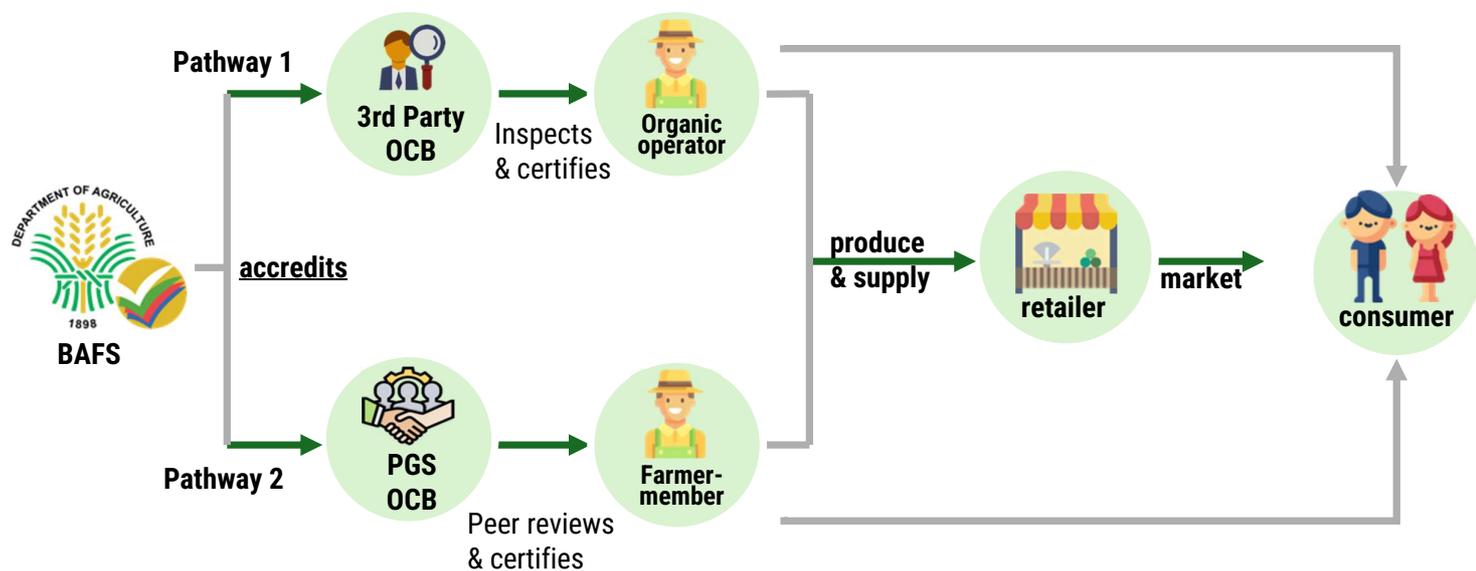


Author: DA Communications Group | 4 June 2021

The Department of Agriculture (DA) launched on June 4, 2021 the Participatory Guarantee System (PGS), which is

<https://www.da.gov.ph/participatory-guarantee-system-kicks-off-to-empower-small-organic-farmers-and-fisherfolk/>

二つの認証方法を持つ国（フィリピン）



日本でもお馴染みの公開確認会



Source:Hansulim

CSA





Source: Slowfooduganda

信州の地域に広がる有機農業

目指す「理想の食システム」を描く

補完した方が良さそうなポイントを埋めるアクションを考える

利害関係のある仲間

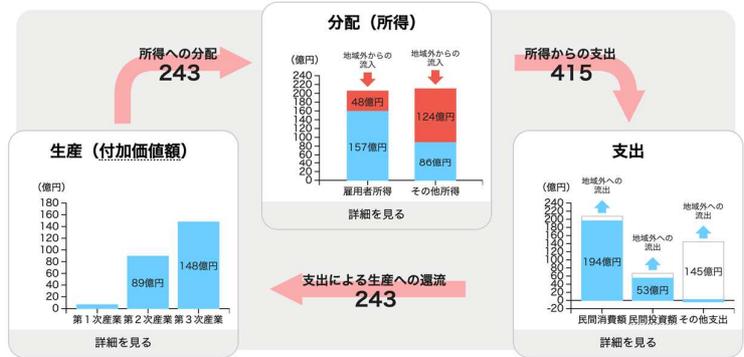
事務局(調整役)

地域の循環 を考える

地域経済循環率
58.6%

地域経済循環図
2018年

指定地域：長野県池田町



【出典】
環境省「地域産業連携表」、「地域経済計算」（株式会社協働総合研究所（日本政策投資銀行グループ）受託作成）
地域経済循環分析 <http://www.emz.go.jp/policy/circulation/index.html>

継続的な研修や勉強会



A hand is shown from the bottom, reaching upwards towards a bright sun. A rainbow is visible in the background, arching across the sky. The overall scene is bathed in warm, golden light.

“The best way to find out if you
can trust somebody is
to trust them.”

ヘミングウェイの言葉

その人が信用できるか確認する最善の方法は
まずその人を信じてみることだ

ご静聴 ありがとうございました